

平成 22 年 度

横浜市下水道事業決算報告書その他財務諸表

目 次

	頁
1 平成22年度横浜市下水道事業決算報告書	2
2 平成22年度横浜市下水道事業損益計算書	6
3 平成22年度横浜市下水道事業剰余金計算書	7
4 平成22年度横浜市下水道事業欠損金処理計算書	8
5 平成22年度横浜市下水道事業貸借対照表	9
6 付 属 明 細 書	
(1) 収 益 費 用 明 細 書	11
(2) 固 定 資 産 明 細 書	18
(3) 企 業 債 明 細 書	20
7 平成22年度横浜市下水道事業報告書	22

1 平成22年度横浜市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額			
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	合 計
第1款 下水道事業収益	円 117,824,620,000	円 127,558,000	円 0	円 117,952,178,000
第1項 営業収益	61,609,621,000	0	0	61,609,621,000
第2項 営業外収益	56,177,871,000	127,558,000	0	56,305,429,000
第3項 特別利益	37,128,000	0	0	37,128,000

支 出

区 分	予 算					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予備費支出額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計
第1款 下水道管理費	円 113,659,290,000	円 △ 27,921,000	円 0	円 0	円 0	円 113,631,369,000
第1項 営業費用	84,727,853,000	△ 94,596,000	0	0	0	84,633,257,000
第2項 営業外費用	28,922,437,000	66,675,000	0	0	0	28,989,112,000
第3項 予備費	9,000,000	0	0	0	0	9,000,000

下水道事業決算報告書

決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 △ 減	備 考
円 119,078,514,332	円 1,126,336,332	(うち、消費税及び地方消費税相当額 2,982,744,415円)
62,680,304,390	1,070,683,390	
56,366,334,462	60,905,462	
31,875,480 △	5,252,520	

額		決 算 額	地方公営企業 法第26条第2 項の規定によ る繰越額	不 用 額	備 考
地方公営企業 法第26条第2 項の規定によ る繰越額	合 計				
円 0	円 113,631,369,000	円 110,099,494,425	円 0	円 3,531,874,575	(うち、消費税及び地方 消費税相当額 917,625,390円)
0	84,633,257,000	81,148,655,056	0	3,484,601,944	
0	28,989,112,000	28,950,839,369	0	38,272,631	
0	9,000,000	0	0	9,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
第1款 下水道事業収入 資本的収入	円 73,893,851,000	円 46,138,600,000	円 120,032,451,000	円 4,590,937,447
第1項 資本的収入	73,893,851,000	46,138,600,000	120,032,451,000	4,590,937,447

支 出

区 分	予 算				
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額
第1款 下水道事業支出 資本的支出	円 141,787,702,000	円 46,133,670,000	円 0	円 187,921,372,000	円 8,227,075,590
第1項 建設改良費	41,222,532,000	489,803,000	0	41,712,335,000	8,227,075,590
第2項 企業債償還金	100,514,674,000	45,643,813,000	0	146,158,487,000	0
第3項 投 資	18,873,000	0	0	18,873,000	0
第4項 国庫補助金返還金	31,623,000	54,000	0	31,677,000	0

資本的収入額（翌年度繰越工事財源5,189,000,000円を除く。）が資本的支出額に対して不足する額75,531,701,463円等64,318,014,317円で補てんした。

額		合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 △ 減	備 考
継続費 通次 繰越額に 係る財源 充当額					
円 0	円 124,623,388,447	円 111,976,803,994	円 △ 12,646,584,453		(うち、消費税及び地方消費税相当額 1,325,250円)
0	124,623,388,447	111,976,803,994	△ 12,646,584,453		
					増△減内訳 円 企 業 債 △ 7,368,000,000 国庫補助金 △ 5,210,003,469 工事負担金 △ 28,070,000 そ の 他 △ 40,510,984 計 △ 12,646,584,453

額		決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
継続費 通次 繰越額	合 計		地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継続費 通次 繰越額	合 計		
円 0	円 196,148,447,590	円 182,319,505,457	円 11,937,162,150	円 0	円 11,937,162,150	円 1,891,779,983	(うち、消費税及 び地方消費税相 当額 1,577,311,430円)
0	49,939,410,590	36,146,692,487	11,937,162,150	0	11,937,162,150	1,855,555,953	
0	146,158,487,000	146,158,485,626	0	0	0	1,374	
0	18,873,000	4,714,000	0	0	0	14,159,000	
0	31,677,000	9,613,344	0	0	0	22,063,656	

円は、前年度繰越工事財源3,341,000,000円、過年度分損益勘定留保資金7,872,687,146円及び当年度分損益勘定留保

2 平成22年度横浜市下水道事業損益計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位 円)

1	営業収益			
	(1) 下水道使用料	59,121,555,018		
	(2) その他営業収益	<u>578,309,942</u>	59,699,864,960	
2	営業費用			
	(1) 管きよ費	5,003,075,714		
	(2) ポンプ場費	2,326,084,656		
	(3) 処理場費	12,678,583,846		
	(4) 排水設備費	208,396,977		
	(5) 業務費	148,996,602		
	(6) 水道事業会計繰出金	3,851,061,912		
	(7) 総係費	477,352,377		
	(8) 下水道研究費	43,985,936		
	(9) 工場排水対策費	187,742,734		
	(10) 減価償却費	54,836,968,532		
	(11) 資産減耗費	<u>485,133,678</u>	<u>80,247,382,964</u>	
	営業損失			20,547,518,004
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	41,523,164		
	(2) 他会計補助金	55,910,205,000		
	(3) 雑収益	<u>412,301,419</u>	56,364,029,583	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	27,055,452,910		
	(2) 繰延勘定償却	16,892,200		
	(3) 雑支出	<u>730,591,552</u>	<u>27,802,936,662</u>	<u>28,561,092,921</u>
	経常利益			8,013,574,917
5	特別利益			
	(1) 固定資産売却益	<u>31,875,480</u>	<u>31,875,480</u>	<u>31,875,480</u>
	当年度純利益			8,045,450,397
	前年度繰越欠損金			<u>37,476,998,359</u>
	当年度未処理欠損金			<u>29,431,547,962</u>

3 平成22年度横浜市下水道事業剰余金計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位 円)

欠 損 金 の 部

I 欠 損 金		
1 前年度未処理欠損金		37,476,998,359
前年度欠損金処理額		<u>0</u>
繰越欠損金年度末残高		37,476,998,359
2 当年度純利益		<u>8,045,450,397</u>
当年度未処理欠損金		<u>29,431,547,962</u>

資 本 剰 余 金 の 部

I 国庫県補助金		
1 前年度末残高	815,355,256,594	
2 前年度処分額	0	
3 当年度発生高	12,891,344,998	
4 当年度処分額	<u>576,562,573</u>	
5 当年度末残高		827,670,039,019
II 他会計補助金		
1 前年度末残高	2,430,568,072	
2 前年度処分額	0	
3 当年度発生高	0	
4 当年度処分額	<u>0</u>	
5 当年度末残高		2,430,568,072
III 工事負担金		
1 前年度末残高	77,357,235,880	
2 前年度処分額	0	
3 当年度発生高	16,219,351	
4 当年度処分額	<u>0</u>	
5 当年度末残高		77,373,455,231
IV 受贈財産評価額		
1 前年度末残高	455,722,200,591	
2 前年度処分額	0	
3 当年度発生高	2,353,983,375	
4 当年度処分額	<u>0</u>	
5 当年度末残高		458,076,183,966
V その他資本剰余金		
1 前年度末残高	1,193,059,366	
2 前年度処分額	0	
3 当年度発生高	29,353,810	
4 当年度処分額	<u>0</u>	
5 当年度末残高		<u>1,222,413,176</u>
翌年度繰越資本剰余金		<u>1,366,772,659,464</u>

4 平成22年度横浜市下水道事業欠損金処理計算書

(単位 円)

1 当年度未処理欠損金	29,431,547,962
2 欠損金処理額	<u>0</u>
3 翌年度繰越欠損金	<u>29,431,547,962</u>

5 平成22年度横浜市下水道事業貸借対照表

(平成23年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

ア	土 地	104,457,595,123	
イ	建 物	154,260,483,338	
	減価償却累計額	<u>64,867,639,724</u>	89,392,843,614
ウ	建物付属設備	20,691,901,697	
	減価償却累計額	<u>14,751,552,257</u>	5,940,349,440
エ	構 築 物	2,943,516,790,363	
	減価償却累計額	<u>976,439,319,161</u>	1,967,077,471,202
オ	機械及び装置	479,767,092,033	
	減価償却累計額	<u>270,928,028,070</u>	208,839,063,963
カ	車両運搬具	72,743,600	
	減価償却累計額	<u>65,906,595</u>	6,837,005
キ	工具器具及び備品	568,587,264	
	減価償却累計額	<u>477,225,873</u>	91,361,391
ク	建設仮勘定	<u>69,432,021,562</u>	
	有形固定資産合計		2,445,237,543,300

(2) 無形固定資産

ア	地 上 権	29,013,244	
イ	施設利用権	127,587,994	
ウ	建設仮勘定	<u>12,854,613,407</u>	
	無形固定資産合計		13,011,214,645

(3) 投 資

ア	長期貸付金	4,098,150	
イ	その他投資	<u>77,740,000</u>	
	投資合計		<u>81,838,150</u>

固定資産合計 2,458,330,596,095

2 流 動 資 産

(1)	現金預金	20,682,115,682	
(2)	つり銭資金	40,000	
(3)	未 収 金	11,126,209,628	
(4)	保管有価証券	16,200,000	
(5)	前 払 金	<u>3,900,594,700</u>	
	流動資産合計		35,725,160,010

3 繰延勘定		
(1) 企業債発行差金	<u>26,770,420</u>	
繰延勘定合計		<u>26,770,420</u>
資産合計		<u>2,494,082,526,525</u>

負債の部

4 固定負債		
(1) 資本費平準化債	<u>82,830,000,000</u>	
固定負債合計		82,830,000,000

5 流動負債		
(1) 未払金	18,617,893,355	
(2) 預り金	41,810,000	
(3) 預り保証有価証券	<u>16,200,000</u>	
流動負債合計		<u>18,675,903,355</u>
負債合計		<u>101,505,903,355</u>

資本の部

6 資本金		
(1) 自己資本金	141,391,309,596	
(2) 借入資本金		
ア 企業債	<u>913,844,202,072</u>	<u>913,844,202,072</u>
資本金合計		1,055,235,511,668

7 剰余金		
(1) 資本剰余金		
ア 国庫県補助金	827,670,039,019	
イ 他会計補助金	2,430,568,072	
ウ 工事負担金	77,373,455,231	
エ 受贈財産評価額	458,076,183,966	
オ その他資本剰余金	<u>1,222,413,176</u>	
資本剰余金合計		1,366,772,659,464
(2) 欠損金		
ア 当年度未処理欠損金	<u>29,431,547,962</u>	
欠損金合計		<u>29,431,547,962</u>
剰余金合計		<u>1,337,341,111,502</u>
資本合計		<u>2,392,576,623,170</u>
負債資本合計		<u>2,494,082,526,525</u>

(注) 重要な会計方針

- 1 固定資産の減価償却方法
定額法によっている。
- 2 繰延勘定の処理方法
企業債発行差金は、借入の翌年度から5年間で均等償却している。
- 3 消費税の会計処理基準
税抜き方式によっている。

6 付 属 明 細 書

(1) 収 益 費 用 明 細 書

収 益

(単位 円)

款 項	目	節	金 額	備 考
下水道事業収益			116,095,770,023	
営業収益			59,699,864,960	
	下水道使用料		59,121,555,018	
		下水道使用料	59,121,555,018	
	その他営業収益		578,309,942	
		その他営業収益	578,309,942	
営業外収益			56,364,029,583	
	受取利息		41,523,164	
		預金利息	10,043,988	
		有価証券利息	3,227,460	
		その他受取利息	28,251,716	
	他会計補助金		55,910,205,000	
		一般会計補助金	55,910,205,000	
	雑収益		412,301,419	
		賃貸料	17,345,350	
		占用料	67,359,380	
		不用品売却収益	36,820,735	
		その他雑収益	290,775,954	
特別利益			31,875,480	
	固定資産売却益		31,875,480	

費 用

(単位 円)

款 項	目	節	金 額	備 考
下水道管理費			108,050,319,626	
営業費用			80,247,382,964	
	管 ぎ ゃ 費		5,003,075,714	
		給 料	718,398,339	
		手 当	677,844,042	
		法 定 福 利 費	241,613,572	
		賃 金	26,003,223	
		旅 費	952,776	
		備 消 耗 品 費	3,164,814	
		材 料 費	87,364,800	
		光 熱 水 費	513,693	
		動 力 費	393,328	
		燃 料 費	416,415	
		印 刷 製 本 費	364,686	
		修 繕 費	74,080	
		通 信 運 搬 費	5,948,465	
		手 数 料	40,000	
		委 託 料	1,975,049,724	
		賃 借 料	17,881,612	
		諸会費及び負担金	154,763	
		工 事 請 負 費	1,218,150,265	
		保 険 料	4,298,660	
		補 償 費	8,718,988	
		負 担 金	15,716,421	
		有 料 道 路 利 用 料	13,048	
	ポ ン プ 場 費		2,326,084,656	
		給 料	233,277,064	
		手 当	205,556,951	
		法 定 福 利 費	77,708,186	

款	項	目	節	金 額	備 考
			賃 金	11,797,832	
			旅 費	371,503	
			備 消 耗 品 費	8,294,384	
			材 料 費	4,864,028	
			薬 品 費	25,186,435	
			光 熱 水 費	38,990,936	
			動 力 費	448,124,248	
			油 脂 費	6,237,390	
			燃 料 費	331,095	
			印 刷 製 本 費	80,784	
			修 繕 費	942,945,341	
			通 信 運 搬 費	6,532,772	
			手 数 料	3,693,469	
			委 託 料	286,835,673	
			賃 借 料	6,716,960	
			諸会費及び負担金	429,600	
			工 事 請 負 費	17,861,000	
			保 險 料	124,370	
			補 償 費	124,635	
		処 理 場 費		12,678,583,846	
			給 料	1,637,461,295	
			手 当	1,574,199,637	
			法 定 福 利 費	549,823,448	
			災 害 補 償 費	91,278	
			賃 金	34,901,036	
			旅 費	5,940,973	
			備 消 耗 品 費	38,996,670	
			材 料 費	19,775,727	
			薬 品 費	220,505,864	
			光 熱 水 費	171,742,776	
			動 力 費	2,659,927,544	
			油 脂 費	6,170,920	

款	項	目	節	金額	備考
			燃料費	4,260,231	
			印刷製本費	1,552,369	
			修繕費	2,926,513,910	
			通信運搬費	14,643,935	
			手数料	24,019,185	
			委託料	2,652,168,149	
			賃借料	24,367,245	
			諸会費及び負担金	3,826,008	
			工事請負費	98,359,289	
			報償費	420,000	
			保険料	501,010	
			負担金	1,337,235	
			公課費	7,047,300	
			有料道路利用料	30,812	
		排水設備費		208,396,977	
			給料	72,262,748	
			手当	69,745,478	
			法定福利費	28,340,421	
			賃金	30,464,006	
			旅費	1,852,771	
			備消耗品費	1,717,659	
			印刷製本費	187,200	
			修繕費	140,520	
			通信運搬費	565,338	
			手数料	4,610	
			委託料	470,000	
			賃借料	1,469,376	
			補助交付金	1,176,850	
		業務費		148,996,602	
			給料	57,243,560	
			手当	56,082,994	

款	項	目	節	金 額	備 考
			法 定 福 利 費	19,867,685	
			賃 金	5,129,538	
			旅 費	241,697	
			備 消 耗 品 費	517,816	
			印 刷 製 本 費	376,500	
			修 繕 費	27,000	
			通 信 運 搬 費	660,054	
			手 数 料	39,810	
			賃 借 料	219,767	
			諸会費及び負担金	8,590,181	
		水道事業会計繰出金		3,851,061,912	
			水道事業会計繰出金	3,851,061,912	
		総 係 費		477,352,377	
			給 料	133,909,659	
			手 当	130,142,552	
			法 定 福 利 費	44,682,866	
			旅 費	85,927	
			備 消 耗 品 費	1,000,488	
			被 服 費	10,564,121	
			印 刷 製 本 費	566,400	
			通 信 運 搬 費	221,041	
			広 告 料	200,000	
			筆 耕 翻 訳 料	232,100	
			委 託 料	12,442,945	
			賃 借 料	2,842,938	
			諸会費及び負担金	135,602,047	
			食 糧 費	3,563	
			報 償 費	879,362	
			補 助 交 付 金	534,000	
			補 償 費	88,614	
			有 料 道 路 利 用 料	31,119	

款 項	目	節	金 額	備 考
		雜 費	3,322,635	
	下水道研究費		43,985,936	
		給 料	17,613,403	
		手 当	17,256,302	
		法 定 福 利 費	5,926,160	
		旅 費	84,127	
		備 消 耗 品 費	225,944	
		委 託 料	2,880,000	
	工場排水対策費		187,742,734	
		給 料	72,262,748	
		手 当	69,745,478	
		法 定 福 利 費	24,517,236	
		賃 金	3,523,056	
		旅 費	74,982	
		備 消 耗 品 費	1,517,600	
		薬 品 費	451,660	
		印 刷 製 本 費	42,000	
		修 繕 費	975,000	
		通 信 運 搬 費	1,019,303	
		委 託 料	8,174,628	
		賃 借 料	5,439,043	
	減 価 償 却 費		54,836,968,532	
		有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	54,807,199,038	
		無 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	29,769,494	
	資 産 減 耗 費		485,133,678	
		固 定 資 産 除 却 費	485,133,678	
營 業 外 費 用			27,802,936,662	
	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費		27,055,452,910	

款	項	目	節	金 額	備 考
			企 業 債 利 息	26,832,370,032	
			企 業 債 手 数 料 及 び 取 扱 諸 費	223,082,878	
		繰 延 勘 定 償 却		16,892,200	
			企業債発行差金償却	16,892,200	
		雑 支 出		730,591,552	
			雑 支 出	634,472,677	
			そ の 他 雑 損	96,118,875	

(2) 固 定 資 産

ア 有形固定資産明細書

資 産 の 種 類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
土 地	104,199,651,374	281,611,974	23,668,225
建 物	153,885,380,774	441,903,795	66,801,231
建 物 付 属 設 備	20,579,237,321	680,294,875	567,630,499
構 築 物	2,916,242,642,623	27,563,634,237	289,486,497
機 械 及 び 装 置	472,016,259,478	12,711,125,194	4,960,292,639
車 両 運 搬 具	97,112,300	3,044,300	27,413,000
工 具 器 具 及 び 備 品	664,403,973	9,769,050	105,585,759
建 設 仮 勘 定	74,361,713,195	25,609,870,489	30,539,562,122
計	3,742,046,401,038	67,301,253,914	36,580,439,972

イ 無形固定資産明細書

(単位 円)

資産の種類	年度当初 現在高	当 年 度 増 加 額	当 年 度 減 少 額	当 年 度 減価償却高	年 度 末 現 在 高	備 考
地 上 権	40,452,056	103,828	0	11,542,640	29,013,244	
施設利用権	145,814,848	0	0	18,226,854	127,587,994	
建設仮勘定	12,693,044,595	161,568,812	0	0	12,854,613,407	
計	12,879,311,499	161,672,640	0	29,769,494	13,011,214,645	

明 細 書

(単位 円)

年度末現在高	減 価 償 却 累 計 額			年度末償却未済高
	当年度増加額	当年度減少額	累 計	
104,457,595,123	0	0	0	104,457,595,123
154,260,483,338	2,511,464,751	27,525,766	64,867,639,724	89,392,843,614
20,691,901,697	302,281,578	529,276,772	14,751,552,257	5,940,349,440
2,943,516,790,363	42,765,175,554	135,989,689	976,439,319,161	1,967,077,471,202
479,767,092,033	9,209,061,259	4,136,230,083	270,928,028,070	208,839,063,963
72,743,600	409,320	26,042,350	65,906,595	6,837,005
568,587,264	18,806,576	99,769,968	477,225,873	91,361,391
69,432,021,562	0	0	0	69,432,021,562
3,772,767,214,980	54,807,199,038	4,954,834,628	1,327,529,671,680	2,445,237,543,300

ウ 投 資 明 細 書

(単位 円)

資 産 の 種 類		年度当初 現在高	当 年 度 増 加 額	当 年 度 減 少 額	年 度 末 現 在 高	備 考
長期貸付金	水洗便所改造 資金貸付金	5,174,750	4,714,000	5,790,600	4,098,150	
その他投資	地方公共団体 金融機構出資金	77,740,000	0	0	77,740,000	
計		82,914,750	4,714,000	5,790,600	81,838,150	

(3) 企 業 債

種 類	発行年月日	発 行 総 額		償 還
		当年度発行額	発行額累計	当年度償還高
		円	円	円
固 定 負 債				
資本費平準化債				
(1) 市場公募	平成18. 2.14～ 平成22.12.13	10,000,000,000	80,198,000,000	0
(2) 銀行等引受	平成17. 3.18	0	2,632,000,000	0
固 定 負 債 計		10,000,000,000	82,830,000,000	0
借 入 資 本 金				
(1) 財政融資資金	昭和61. 8.20～ 平成21. 3.25	0	302,066,582,000	25,714,981,532
(2) 簡易生命保険積立金	昭和62. 5. 1～ 平成20. 3.31	0	183,275,000,000	16,907,278,929
(3) 地方公共団体 金融機構	昭和61. 3.20～ 平成23. 3.30	15,506,000,000	344,387,000,000	39,858,615,637
(4) 市場公募	平成12. 4.28～ 平成23. 2.14	37,457,000,000	448,241,000,000	42,326,000,000
(5) 銀行等引受	平成13. 3.23～ 平成23. 3.30	32,442,000,000	132,065,000,000	20,963,409,528
(6) 地共済連合会	昭和61. 3.20～ 平成14. 3.20	0	8,600,000,000	388,200,000
借 入 資 本 金 計		85,405,000,000	1,418,634,582,000	146,158,485,626
合 計		95,405,000,000	1,501,464,582,000	146,158,485,626

明 細 書

高 償 還 高 累 計	未 償 還 残 高	発 行 価 額	利 率	償 還 終 期	備 考
円	円		年 %		
0	80,198,000,000	100円につき99円82銭～ 100円	1.265～ 1.80	平成27～32年度	
0	2,632,000,000		1.54	平成26年度	
0	82,830,000,000				
151,493,467,829	150,573,114,171		1.10～ 6.60	平成27～50年度	
63,486,819,923	119,788,180,077		1.20～ 6.70	平成28～49年度	
185,456,813,600	158,930,186,400		0.60～ 6.70	平成22～53年度	
42,326,000,000	405,915,000,000	100円につき99円27銭～ 100円	0.60～ 1.92	平成22～32年度	
56,551,878,576	75,513,121,424	100円につき99円35銭～ 100円	0.296～ 2.299	平成22～51年度	
5,475,400,000	3,124,600,000		1.50～ 6.40	平成22～38年度	
504,790,379,928	913,844,202,072				
504,790,379,928	996,674,202,072				

7 平成22年度横浜市下水道事業報告書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

1 概 況

(1) 総括事項

平成22年度は、環境創造局として、「環境を守る」「環境を創る」「環境を育てる」の3つの視点から「市民生活を支える公園・下水道の維持管理」「生活の安全と快適を担う公園・下水道の整備」「新たな課題と将来の夢づくりへの取組」などの分野において施策を展開し、事業を進めてまいりました。

下水道事業においては、「市民生活を支える公園・下水道の維持管理」として、今後耐用年数を迎える時期の集中する施設の修繕、改築を計画的に実施するための長寿命化計画策定に本格的に着手しました。

「生活の安全と快適を担う公園・下水道の整備」としては、これまでに局地的な集中豪雨による浸水被害が発生した地域を対象とした雨水幹線等の重点的整備や、大規模地震発生時においても下水道機能を確保するための、施設の耐震化、横浜港や河川の水質の改善に向けた下水処理機能の向上、合流式下水道の改善を進めました。

また、「新たな課題と将来の夢づくりへの取組」では、公営企業として、自立経営のもと、環境創造の視点に立って、「水環境の改善」や「浸水被害軽減」に取り組み、市民の皆さまがいつまでも安心して暮らせる「快適で安全・安心な市民生活の確保」を図ることを経営理念とする、平成23年度から平成25年度までの3年間を計画期間とした横浜市下水道事業「中期経営計画2011」を策定しました。

(営業)

下水道の建設改良工事の進捗に伴い、下水道の普及率は本年度末において処理区域内人口367万8,696人、普及率99.8%となり、下水道使用件数は、前年度に比較して8,990件増加し、167万5,197件となりました。

また、下水道使用料収入は、前年度に比較して4億4,181万2,788円増加し、620億7,307万9,088円となりました。

なお、一般会計補助金は、前年度に比較して27億6,283万円減少し、559億1,020万5,000円となっています。

本年度において実施した業務の主なものは、次のとおりです。

水再生センター下水処理量	6億1,650万4,000立方メートル
ポンプ場揚水量	2億7,144万7,846立方メートル
管きょ清掃延長	171万1,455メートル

(建設改良)

建設改良工事のうち管きょ敷設工事については、北部処理区において、水洗化のための日吉地区の枝線整備を行うとともに、浸水対策として北綱島第二幹線や東寺尾地区の整備を行い、地震対策として1か所の地域防災拠点の枝線整備を行いました。また、更新事業として潮田、市場、平安地区の再整備を行いました。

港北処理区においては、水洗化のための大豆戸、羽沢地区の枝線整備を行うとともに、浸水対策として新羽末広幹線(太尾駒岡区間)第一工区・第二工区、新横浜駅前第二幹線や菅田雨水幹線、新羽末広幹線太尾支線や、美しが丘、菊名地区の整備を行いました。

都筑処理区においては、前年度に引き続き水洗化のための今宿西幹線や柏町、本宿、荏田東地区の枝

線整備を行うとともに、浸水対策として、新井雨水幹線や本村、恩田、台村、西八朔、三保、長津田地区の整備を行いました。

神奈川処理区においては、前年度に引き続き水洗化のための西平沼、浅間台地区の枝線整備を行うとともに、浸水対策として帷子川右岸雨水幹線や斎藤分町、仏向、元久保地区の整備を行い、地震対策として1か所の地域防災拠点の枝線整備を行いました。また、更新事業として南軽井沢地区の再整備を行いました。

中部処理区においては、前年度に引き続き、更新事業として千代崎地区の再整備を行いました。

南部処理区においては、前年度に引き続き、浸水対策として大岡右岸幹線、大岡川右岸雨水幹線、初音雨水支線や初音雨水幹線の整備を行うとともに、地震対策として2か所の地域防災拠点の枝線整備を行いました。また、更新事業として蒔田、滝頭、井土ヶ谷、南太田地区（ほか15地区）の再整備を行いました。

金沢処理区においては、浸水対策として富岡地区の整備を行い、地震対策として2か所の地域防災拠点の枝線整備を行いました。

栄処理区においては、前年度に引き続き、浸水対策として平戸第二雨水幹線、川上第二雨水幹線、下倉田第二幹線、飯島第二雨水調整池、白土谷雨水幹線、若竹、阿久和西地区の整備を行いました。

西部処理区においては、水洗化のための汲沢、橋戸、二ツ谷、原宿地区の枝線整備を行うとともに、浸水対策として東中田第二雨水幹線、汲沢第二雨水幹線、本郷、南瀬谷、上瀬谷、岡津地区の整備を行いました。

各処理区において本年度施工した管きょ総延長は52,023.1メートルです。

ポンプ場については、前年度に引き続き、末吉、樽町、北綱島、保土ヶ谷の各ポンプ場で、主ポンプ設備等の更新を行いました。

水再生センターについては、前年度に引き続き、港北、南部、都筑の各水再生センターの高度処理施設の増設を行うとともに、北部第二水再生センターでは第三ポンプ施設の建設及び千若末広線の整備を行いました。また、北部第一、北部第二、都筑、神奈川、中部、南部、栄第二、西部の各水再生センターでは、主ポンプ、沈砂かき揚げ機、汚泥ポンプ等機械・電気設備の更新を行いました。

前年度に引き続き、北部汚泥資源化センターについては、分離液処理施設やその関連施設の建設を行いました。また、北部及び南部汚泥資源化センターについては、卵形消化タンクの耐震補強を進めるとともに汚泥濃縮機等設備の更新を行いました。

(経 理)

収益的収支は、総収益1,190億7,851万4,332円に対し、総費用1,100億9,949万4,425円で、差引89億7,901万9,907円となりますが、特別利益3,187万5,480円と消費税等調整額を除いた経常利益は80億1,357万4,917円となりました。

資本的収支は、総収入額1,119億7,680万3,994円から翌年度繰越工事財源51億8,900万円を差し引いた1,067億8,780万3,994円に対する総支出額は1,823億1,950万5,457円で、不足額755億3,170万1,463円は、前年度繰越工事財源33億4,100万円、過年度分損益勘定留保資金78億7,268万7,146円及び当年度分損益勘定留保資金等643億1,801万4,317円で補てんしました。

(普及状況)

下水道普及事業については、各行政区において処理区域面積が前年度の30,931.9ヘクタールに対し18.9ヘクタール増加し、その結果本年度末の普及状況は次のとおりとなりました。

行政区	人口 (A)	処理区域面積	処理区域内世帯数	処理区域内人口 (B)	下水道普及率 (B)／(A)
鶴見	273,601 ^人	ヘクタール 1,891.5	世帯 125,197	273,601 ^人	100 [%]
神奈川	233,104	1,651.4	113,503	233,048	99
西	94,916	645.6	49,237	94,916	100
中	146,068	1,119.5	75,691	146,068	100
南	195,727	1,167.3	92,473	195,722	99
港南	220,859	1,751.6	90,024	220,430	99
保土ヶ谷	205,923	1,728.9	89,855	205,851	99
旭	251,019	2,234.0	101,338	250,800	99
磯子	162,564	1,308.3	71,090	162,564	100
金沢	208,301	2,293.9	86,413	208,219	99
港北	330,286	2,636.9	152,311	323,943	98
緑	177,343	1,450.9	71,272	177,278	99
青葉	304,550	2,763.3	120,642	304,460	99
都筑	202,446	2,058.1	75,597	202,301	99
戸塚	273,992	2,421.8	109,735	273,443	99
栄	124,477	1,270.6	50,332	124,455	99
泉	155,466	1,451.6	58,982	155,117	99
瀬谷	126,669	1,105.6	49,630	126,480	99
計	3,687,311	30,950.8	1,583,322	3,678,696	99.8

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
決算市第20号	平成21年度横浜市下水道事業決算報告書その他財務諸表	平成 22. 9. 16	平成 22. 10. 29 認定
市第130号	平成22年度横浜市下水道事業会計補正予算（第1号）	22. 12. 3	22. 12. 16
市第195号	平成22年度横浜市下水道事業会計補正予算（第2号）	23. 2. 10	23. 2. 18
市第150号	平成23年度横浜市下水道事業会計予算	23. 2. 10	23. 3. 18

(3) 行政官庁許認可事項

申請年月日	申請先	件名	許認可年月日
平成 22. 9. 7	総務大臣	平成22年度起債許可申請	平成 22. 9. 30
22. 9. 24	総務大臣	平成22年度借換債起債許可申請 (公的資金補償金免除繰上償還)	22. 12. 17

(4) 職員に関する事項

職員数（平成23年3月31日）

区分	種別			合計
	事務職員	技術職員	技能職員	
経営部門	98人	446人	97人	641人
建設改良部門	24	196	11	231
計	122	642	108	872

(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

2 工 事

(1) 建設工事の概況

種 別	金 額	施 行 内 容	
円			
(下水道整備費)			
地 上 権	103,828	管 き ょ 用 地	4.04㎡ 103,828円
土 地	277,846,269	施 設 用 地	525.01㎡ 277,846,269円
建 物	38,318,380	事 務 所 用 建 物	1件 34,217,573円
		施 設 用 建 物	1件 4,100,807円
建 物 付 属 設 備	151,431,449	照 明 設 備	3件 20,684,114円
		暖 房 設 備	3件 89,356,617円
		給 排 水 設 備	2件 825,383円
		そ の 他 設 備	4件 40,565,335円
構 築 物	5,754,128,776	排 水 設 備	4,965,163,041円
		管きょ (内径15~400cm)	50,242.2m
		人 孔	548個
		雨 水 枿	1,464個
		処 理 設 備	12件 545,594,531円
		そ の 他 構 築 物	10件 243,371,204円
機 械 及 び 装 置	1,878,505,647	電 気 設 備	10件 1,293,818,876円
		内 燃 力 発 電 設 備	1件 71,161,833円
		処 理 機 械 設 備	5件 513,524,938円
そ の 他	26,903,132,174	(建設仮勘定整理分)	26,903,132,174円
小 計	35,003,466,523		
円			
(下水道改良費)			
建 物 付 属 設 備	19,972,740	照 明 設 備	1 件 1,187,486円
		暖 房 設 備	1 件 6,787,030円
		そ の 他 設 備	1 件 11,998,224円

種 別	金 額	施 行 内 容
構 築 物	188,862,065	排 水 設 備 管きょ（内径15～70cm） 人 孔 雨 水 枿
機 械 及 び 装 置	867,388,872	電 気 設 備 内 燃 力 発 電 設 備 処 理 機 械 設 備
そ の 他	53,548,271	（建設仮勘定整理分）
小 計	1,129,771,948	
（企業備品購入費）	円	
車 両 運 搬 具	3,196,515	バ ッ テ リ ー 式 場 内 運 搬 車 ほ か
工 具 器 具 及 び 備 品	10,257,501	超 音 波 洗 浄 器 ほ か
小 計	13,454,016	
合 計	36,146,692,487	

(2) 保存工事の概況

種 別	金 額	施 行 内 容
管 き ょ 補 修	335,566,673 ^円	管きよ補修 延長 2,403.2m
人 孔 ・ 柵 補 修	683,413,410	人孔補修 2,871箇所 柵補修 420箇所
取 付 管 補 修	260,077,694	取付管補修 3,643.8m
建 物 補 修	74,807,775	北部第一水再生センター管廊照明設備修理 工事等 12件
機 械 及 び 装 置 補 修	3,877,805,969	北部汚泥資源化センター焼却設備3、4、 5号炉点検修理工事等 191件
そ の 他	109,808,778	北部第二水再生センター雨水滞水池設備塗 装工事等 24件
計	5,341,480,299	

3 業 務

(1) 業 務 量

ア 管きよ施設数量

区分 地区	平成22年度末 管きよ延長、個数			平成21年度末 管きよ延長、個数			前年度との比較増△減			増△減率		
	管きよ	人孔	雨水柵	管きよ	人孔	雨水柵	管きよ	人孔	雨水柵	管きよ	人孔	雨水柵
市内一円	m	個	個	m	個	個	m	個	個	%	%	%
	11,704,182	528,914	515,370	11,646,988	527,837	514,490	57,194	1,077	880	0.5	0.2	0.2

イ 管きよ施設清掃数量

区分 地区	平成22年度末 管きよ延長、個数			平成21年度末 管きよ延長、個数			前年度との比較増△減			増△減率		
	管きよ	人孔	雨水柵	管きよ	人孔	雨水柵	管きよ	人孔	雨水柵	管きよ	人孔	雨水柵
市内一円	m	個	個	m	個	個	m	個	個	%	%	%
	1,711,455	91,565	125,045	1,680,968	89,903	119,585	30,487	1,662	5,460	1.8	1.8	4.6

ウ ポンプ場揚水量

ポンプ場名		現有揚水能力		平成22年度 実績	平成21年度 実績	比較		備考
		台数	総排水量			増	△減	
中 継 ポ ン プ 場	末吉	8	m ³ /分 617	m ³ 10,606,180	m ³ 10,715,360	m ³ △ 109,180	% △ 1.0	
	樽町	17	2,773	15,775,000	16,165,090	△ 390,090	△ 2.4	
	北綱島	11	1,989	28,386,000	29,241,000	△ 855,000	△ 2.9	
	鶴見	7	739	10,407,090	10,456,930	△ 49,840	△ 0.5	
	桜木	9	1,732	20,580,100	19,468,500	1,111,600	5.7	
	保土ヶ谷	11	2,064	23,989,250	22,268,750	1,720,500	7.7	
	磯子	16	2,532	72,234,300	73,037,900	△ 803,600	△ 1.1	
	金沢	13	3,908	11,145,600	11,526,470	△ 380,870	△ 3.3	
	太尾	10	886	7,064,000	7,197,400	△ 133,400	△ 1.9	
	新羽	10	3,493	52,933,340	52,689,500	243,840	0.5	
	戸塚	8	1,919	6,258,000	6,497,500	△ 239,500	△ 3.7	
	小計11か所	120	22,652	259,378,860	259,264,400	114,460	0.0	
排 水 ポ ン プ 場	上末吉	4	792	144,660	200,770	△ 56,110	△ 27.9	
	江ヶ崎	4	953	88,840	145,600	△ 56,760	△ 39.0	
	高田	7	2,026	1,221,000	1,397,390	△ 176,390	△ 12.6	
	潮田	4	316	0	0	0	—	
	市場	3	398	420	630	△ 210	△ 33.3	
	平沼	6	1,220	550,270	1,717,700	△ 1,167,430	△ 68.0	
	山下	4	864	84,870	142,310	△ 57,440	△ 40.4	
	万世	4	1,240	2,005,920	2,162,700	△ 156,780	△ 7.2	
	吉野	2	1,220	137,750	179,550	△ 41,800	△ 23.3	
	磯子第二	4	1,520	29,720	43,300	△ 13,580	△ 31.4	
六浦	6	686	118,940	154,970	△ 36,030	△ 23.2		

ポンプ場名		現有揚水能力		平成22年度 実績	平成21年度 実績	比較		備考
		台数	総排水量			増△減	増△減率	
排水 ポン プ場	川向	4	m ³ /分 1,244	m ³ 1,545,200	m ³ 1,537,200	m ³ 8,000	% 0.5	
	鴨居	5	1,140	3,605,600	3,521,400	84,200	2.4	
	笠間	6	821	2,038,400	1,844,600	193,800	10.5	
	楠	3	342	18,800	40,469	△ 21,669	△ 53.5	
	小計 15 か所	66	14,781	11,590,390	13,088,589	△ 1,498,199	△ 11.4	
その 他 の 等	鶴見地下道等 28か所	66	634	391,266	358,876	32,390	9.0	
	揚水施設 18か所	36	14	87,330	82,950	4,380	5.3	
合計 72か所		288	38,081	271,447,846	272,794,815	△ 1,346,969	△ 0.5	

排水ポンプ場の総排水量は各々端数処理しているため、合計と一致しません。

エ 下水処理量

水再生 センター名	平成22年度 流入水量 実績	平成21年度 流入水量 実績	比較		内 訳					
			増△減	増△減率	平成22年度			平成21年度		
					高級処理水量	簡易処理水量	雨水排水量	高級処理水量	簡易処理水量	雨水排水量
北部 第一	m ³ 48,507,000	m ³ 50,011,000	m ³ △ 1,504,000	% △ 3.0	m ³ 45,240,000	m ³ 1,634,000	m ³ 1,633,000	m ³ 44,981,000	m ³ 3,382,000	m ³ 1,648,000
北部 第二	41,088,000	42,287,000	△ 1,199,000	△ 2.8	38,189,000	1,101,000	1,798,000	38,348,000	1,332,000	2,607,000
神奈川	108,897,000	109,569,000	△ 672,000	△ 0.6	102,610,000	2,626,000	3,661,000	102,951,000	2,526,000	4,092,000
中部	27,904,000	28,791,000	△ 887,000	△ 3.1	25,546,000	1,925,000	433,000	26,318,000	2,216,000	257,000
南部	65,804,000	66,585,000	△ 781,000	△ 1.2	62,349,000	3,455,000	—	62,564,000	4,021,000	—
金沢	68,650,000	69,146,000	△ 496,000	△ 0.7	66,824,000	779,000	1,047,000	67,138,000	906,000	1,102,000
港北	85,864,000	85,529,000	335,000	0.4	78,647,000	6,096,000	1,121,000	78,596,000	5,820,000	1,113,000
都筑	71,526,000	72,726,000	△ 1,200,000	△ 1.7	69,725,000	308,000	1,493,000	70,802,000	382,000	1,542,000
西部	30,851,000	30,462,000	389,000	1.3	30,002,000	322,000	527,000	29,747,000	288,000	427,000
栄 第一	15,257,000	15,105,000	152,000	1.0	15,049,000	208,000	—	14,931,000	174,000	—
栄 第二	52,156,000	52,259,000	△ 103,000	△ 0.2	46,161,000	4,068,000	1,927,000	46,566,000	4,115,000	1,578,000
計	616,504,000	622,470,000	△ 5,966,000	△ 1.0	580,342,000	22,522,000	13,640,000	582,942,000	25,162,000	14,366,000

オ 工場排水前処理量

処理施設名	平成22年度実績	平成21年度実績	比較		備考
			増△減	増△減率	
鳥浜第一	573,400 ^{m³}	603,100 ^{m³}	△ 29,700 ^{m³}	△ 4.9%	
鳥浜第二	109,300	113,100	△ 3,800	△ 3.4	
福 浦	128,300	151,080	△ 22,780	△ 15.1	
計	811,000	867,280	△ 56,280	△ 6.5	

カ し尿等処理量

汚泥資源化センター名	平成22年度実績	平成21年度実績	比較		備考
			増△減	増△減率	
南 部	49,346 ^{m³}	47,170 ^{m³}	2,176 ^{m³}	4.6%	
計	49,346	47,170	2,176	4.6	

キ 浄水場汚泥処理量

汚泥資源化センター名	平成22年度実績	平成21年度実績	比較		備考
			増△減	増△減率	
南 部	3,800 ^t	3,146 ^t	654 ^t	20.8%	
計	3,800	3,146	654	20.8	

ク 水洗便所改造助成金及び貸付金

区 分 種 別	平成22年度実績		平成21年度実績		比較			
	件数	金 額	件数	金 額	増 △ 減		増 △ 減率	
					件数	金 額	件数	金 額
水洗便所改造 助 成 金	41 件	1,176,850 円	8 件	1,055,000 円	33 件	121,850 円	412.5 %	11.5 %
水洗便所改造 資 金 貸 付 金	17	4,714,000	5	2,043,000	12	2,671,000	240.0	130.7

ケ 下水道使用料徴収方法別件数

徴収方法	平成22年度実績	平成21年度実績	比較		備考
			増△減	増△減率	
納付制	389,601 件	403,365 件	△ 13,764 件	△ 3.4 %	
口座振替制	1,285,596	1,262,842	22,754	1.8	
計	1,675,197	1,666,207	8,990	0.5	

(2) 事業収入に関する事項

種別	平成22年度		平成21年度		比較増△減
	金額	比率	金額	比率	
営業収益	62,680,304,390 円	52.6 %	62,170,724,501 円	51.3 %	509,579,889 円
営業外収益	56,366,334,462	47.4	59,082,193,938	48.7	△ 2,715,859,476
特別利益	31,875,480	0.0	1,579,836	0.0	30,295,644
計	119,078,514,332	100.0	121,254,498,275	100.0	△ 2,175,983,943

(3) 事業費用に関する事項

種別	平成22年度		平成21年度		比較増△減
	金額	比率	金額	比率	
営業費用	81,148,655,056 円	73.7 %	80,481,158,799 円	72.5 %	667,496,257 円
営業外費用	28,950,839,369	26.3	30,574,507,599	27.5	△ 1,623,668,230
計	110,099,494,425	100.0	111,055,666,398	100.0	△ 956,171,973

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

契約の方法	契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手方
随意契約	平成 22. 4. 1	円 897,750,000	港北処理区新羽木広幹線（太尾・駒岡区間）第二工区下水道整備工事（その3）	鹿島・佐藤・松尾建設共同企業体
一般競争入札 （条件付）	22. 4. 21	1,164,908,094	港北処理区新羽木広幹線太尾支線下水道整備工事（その2）	竹中土木・宮本建設共同企業体
随意契約	22. 6. 11	1,310,400,000	港北処理区新横浜駅前第二幹線下水道整備工事（その2）	日特建設株式会社
一般競争入札 （条件付）	22. 7. 5	1,159,735,500	南部処理区初音雨水幹線下水道整備工事	青木あすなろ・みらい建設共同企業体
随意契約	22. 8. 25	689,850,000	北部処理区北綱島第二幹線下水道整備工事（その13）	奥村・三ツ和建設共同企業体
一般競争入札 （条件付）	22. 9. 17	740,762,400	港北処理区菅田雨水幹線下水道整備工事（その3）	青木あすなろ・親和建設共同企業体
一般競争入札 （条件付）	22. 11. 22	1,173,204,662	北部第二水再生センター分離液処理施設脱水機機械設備工事	J F E エンジニアリング株式会社
随意契約	22. 12. 1	1,920,450,000	北部第二水再生センター第三ポンプ施設築造工事（その2）	鹿島・五洋・京急建設共同企業体
随意契約	22. 12. 21	624,750,000	南部処理区大岡川右岸雨水幹線下水道整備工事に伴う追加工事	鹿島・五洋・松尾建設共同企業体

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債

平成21年度末残高	平成22年度中発行額	平成22年度中償還額	平成22年度末残高
円 1,047,427,687,698	円 95,405,000,000	円 146,158,485,626	円 996,674,202,072

イ 一時借入金

年度末現在高 0円

(3) その他会計処理に関する重要事項

ア 下水道事業会計においては、退職給与引当金を計上していませんが、平成22年度末において在籍者全員が退職したと仮定した場合の退職給与金要支給額は、121億7,301万円となります。

イ 他会計補助金には、平成24年度予算において精算するものを含んでいます。

ウ 横浜市の私債権の管理に関する条例により債権放棄するものは、以下のとおりです。

(ア) 水洗便所改造資金貸付金 5件 1,275,200円（条例第7条第3号による）

(イ) 再生水使用料 1件 4,406円（条例第7条第3号による）

